


府中市	保健事業カルテ
事業名	糖尿病性腎症重症化予防事業
背景	生活習慣病に起因する糖尿病から腎症に至り、透析が必要となる患者が多い状況にある。(人工透析に至った起因が明らかとなった患者のうち、68.5%が生活習慣を起因とするものであり、58.5%が糖尿病を起因として透析となる、糖尿病性腎症である。糖尿病患者に早期介入し、生活習慣を改善することで重症化を防ぎ、QOL(生活の質)の維持・医療費の抑制に努める必要がある。
対応する健康課題	中分類の医療費上位疾病および患者一人あたりの医療費では、透析等を含む「腎不全」が最も高額となっている。 「高血圧性疾患」や「糖尿病」は患者一人あたりの医療費は上位ではないが、分類上上位に位置していることから患者数が多い疾患である。
事業目標	 <p>【短期目標】 ①指導実施率 20% ②生活習慣改善率 70% 【中長期的目標】 生活習慣病に起因する透析患者数の維持</p>

2021年度

	対象者	方法	体制
2021年度の実施内容	<p>(1) アまたはイの選定方法により、糖尿病性腎症病期が、顕性腎症期(Ⅲ期)、腎不全期(Ⅳ期)に該当する者を抽出する。 ア 特定健康診査等受診者の結果から抽出する。(a及びbまたは、a及びcに該当する者) a : HbA1c (NGSP値) 7.0%以上または、空腹時血糖130mg/dl以上 b : 尿蛋白2+ 以上 c : eGFR50 (mL/分/1.73m) 未満 イ レセプトの病期の階層化から抽出する。(Ⅲ期、Ⅳ期の該当者)</p> <p>なお、以下の者は対象者から除外する。 ア 生活習慣病を起因としていない糖尿病患者 イ 透析患者、腎臓移植した可能性がある患者 ウ がん、難病、認知症等、糖尿病以外の要因により保健指導が困難であると考えられる患者 エ 透析予防指導管理料等を確認できる患者</p>	<p>(1) 市は、委託事業者にしレプトデータ、健診データを提供する。 (2) 委託事業者は、事業候補者を抽出する。 (3) 市は、事業候補者から事業対象者を決定する。 (4) 委託事業者は、事業対象者に参加案内を送付し、事業参加者を確定する。 (5) 保健師、管理栄養士、看護師等による6か月または3か月の保健指導を実施する。 ア 指導開始時に初回面談を行い、対象者の状況を把握する。なお、保健指導期間が3か月の対象者については、初回面談を遠隔面談で行えるものとする。委託事業者の専門職間で情報共有し、目標設定方針及び指導方針を決定する。 イ 初回面談から1か月後、2回目の面談で指導完了までの目標を定める。 ウ 2回目の面談後、月に1回ニュースレターを送付する。また、月に1回電話指導を行い、目標に向けた取り組みが行われているかを確認する。 エ 6か月または3か月経過後、電話による最終支援を実施する。サポートのない状況でも改善した生活習慣を維持できるよう、自立に向けた指導を行う。</p>	委託事業者

指標No.	評価指標	目標値						実績値					
		2018 (H30)	2019 (R1)	2020 (R2)	2021 (R3)	2022 (R4)	2023 (R5)	2018 (H30)	2019 (R1)	2020 (R2)	2021 (R3)	2022 (R4)	2023 (R5)
アウトカム指標 (成果を測る指標)	1 指導実施完了者の生活習慣改善率	70%	70%	70%	70%	70%	70%	91.3%	82.6%	87.5%	(6か月コース) 77.8% (3か月コース) 60%	-	-
	2 指導実施完了者の検査値改善率	70%	70%	70%	70%	70%	70%	65.2%	60.9%	50.0%	(6か月コース) 33.3% (3か月コース) 0%	-	-
	3 指導実施完了者の糖尿病性腎症における病期進行	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	(6か月コース) 0人 (3か月コース) 0人	-	-

対応する指標No.	分類	やり方の工夫	工夫をした理由	良かった点・苦労した点
アウトカムを上げる工夫	1 a.意識付け	指導時にテキストを配布することにより、糖尿病の基礎知識や治療のポイントを知ることができる。	指導時間だけでは伝えられないことも紙面上で伝えることができ、また後で対象者が読み返すこともできるため。	参加者の感想でも参考になったという意見が聞かれた。
	1 b.行動変容支援	対象者の状況を踏まえた上で、より具体的な目標の設定を提案したり、対象者の家族を巻き込んだ生活習慣を改善指導する。	長年の生活習慣を改善することはとても難しいため。	糖尿病への関心が高まり、プランの実行と継続に繋がった。
	1 c.継続支援	月1回は面談や電話で状況を確認し、継続支援を実施する。	脱落防止のため。	モチベーションの維持向上につながった。
	1 d.プログラムの質の向上	(6Mコースのみ)初回面談で把握した内容及び医師からの情報提供をもとに、プランミーティングで対象者の状況を共有し、適切な支援の方向性(服薬・食事・運動指導の内容)を設定する。	専門職間で共有・検討することで様々な視点から対象者をとらえ、支援することができるため。	質の高い保健指導につながった。
	1 a.意識付け	糖尿病に関する新たな情報や正しい知識の提供	日頃の通院のみでは、予防や生活習慣改善に関する指導・助言を十分に得られない方もいるため。	生活習慣改善に向けた取り組みの重要性に参加者自身が気が付きかけにつながった。
	1 d.プログラムの質の向上	保健指導の初回面談に市職員が同席し、指導内容の確認を行う。	委託事業者による保健指導内容を把握するため。	保健指導の内容が把握できるとともに、参加者から直接、参加したきっかけや動機、また面談してみても感想を聞くことができ、委託元としての事業評価につながった。

指標No.	評価指標	目標値						実績値					
		2018 (H30)	2019 (R1)	2020 (R2)	2021 (R3)	2022 (R4)	2023 (R5)	2018 (H30)	2019 (R1)	2020 (R2)	2021 (R3)	2022 (R4)	2023 (R5)
アウトプット指標 (実施率を測る指標)	1 指導対象者の指導実施率	15%	10%	10%	10%	10%	(仮) 10%	7%	7.0%	4.6%	(6か月コース) 4.0% (3か月コース) 5.6%	-	-
	2 指導継続率(指導完了者数)	100%	100%	100%	100%	100%	100%	89%	92.0%	94.1%	(6か月コース) 81.8% (3か月コース) 100%	-	-

対応する指標No.	分類	やり方の工夫	工夫をした理由	良かった点・苦労した点
アウトプットを上げる工夫	1 d.参加支援	従来の指導期間6か月コースに加え、軽症者(腎症病気ステージⅡ)を対象とした3か月コースを追加。	参加率が低迷していたため	案内通知の校正や対象者選定、事業評価等をそれぞれコースごとに実施するため、時間と手間がかかる。
	1 d.参加支援	3か月コースに限り、初回面談をオンライン可とした。	参加者の利便性向上のため	特になし
	1 d.参加支援	指導実施場所を会場型から訪問型に変更	想定よりも実施率が低く、委託事業者から訪問による指導実施の提案があったため。また、自宅等近場での実施の方が利便性が高いのではないかと考えたため。	特になし
1 b.勧奨	対象者に送付する案内通知のリーフレットを大幅に変更。(業者提供のひな形が変更したことによるもの)	これまでの案内通知では、内容が伝わりにくくわかりづらかったため	担当者が実施するチラシ校正に時間がかかった。実施率は前年度より0.3%増(平成30年度実施率6.7%→令和元年度7.0%)	

評価指標の設定、実績値についてのコメント	<p>【健康課題の抽出と事業目標の明確化】 健康課題に応じた事業目標が明示されています。</p> <p>【評価指標(目標値)の設定と実績】 ・評価指標は短期、長期の両視点から設定されており、事業の評価・見直しにつながりやすい構造です。 ・委託事業者によるモニタリング(生活習慣改善、検査値コントロール)を評価指標に上手く活用しています。 ・現状の「指導実施率」の実績値は、第3期データヘルス計画での目標値のあり方を検討する良い素材です。</p>
----------------------	--

工夫についてのコメント	<p>【アウトカムを上げる知見】 ・委託事業者の進捗や取組内容を把握(保健指導の初回面談への同席を含む)していることで、事業運営上の課題や解決策の検討につながりやすく、委託事業者にも工夫を促していると考えられます。 ・今後、事業対象の重点をどこに置くか、軽症者の領域を検討する際には、重症化予防事業だけで完結するのではなく、その手前となる特定保健指導や特定健診結果のフィードバックのあり方を含めて検討すると良いでしょう。</p> <p>【アウトプットを上げる知見】 ・アウトプットを上げるために、主治医(かかりつけ医)からのプッシュが欲しい、病識のない患者さんがいるといった実態を明記し、伝承することが必要です。また、事業に協力的な医療機関を把握することも大事です。 ・来年度から医療機関ごとに対象者のリストを選定し、主治医から参加勧奨をもらい文書料を支払うことを明記しておきましょう。これにより参加が促されるかをアウトプット指標で把握することが重要です。</p>
-------------	--